

2025年度(2026年3月期) 中間決算の概要

2025年11月7日



大光銀行

目 次

I. 2025年度(2026年3月期)中間決算の概要

1. 損益状況

(1) コア業務純益		1
(2) 経常利益		2
(3) 中間純利益		3

2. 業務計数

(1) 貸出金		4
(2) 預金等・預り資産		5

3. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権

.....	6
-------	---

4. 自己資本比率

.....	7
-------	---

II. 2025年度(2026年3月期)業績予想

.....	8
-------	---

※本資料の前年同期比・増減率欄等の計数は、表上の数値による計算結果を表示しております。

I. 2025年度(2026年3月期)中間決算の概要

1. 損益状況

(1)コア業務純益

○コア業務純益(除く投資信託解約損益)は、前年同期比1億85百万円増加し、28億34百万円

資金利益(除く投資信託解約損益)が増加したことなどにより、前年同期比で増益となった。

○コア業務純益は、前年同期比3億42百万円増加し、30億円

(単位：百万円)

項 目	2025年9月期 (A)	2024年9月期 (B)	前年同期比 (A)－(B)
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	2,834	2,649	185
コ ア 業 務 純 益	3,000	2,658	342

コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券関係損益

○主な増益要因

(単位：百万円)

項 目	2025年9月期 (A)	2024年9月期 (B)	前年同期比 (A)－(B)
資金利益(除く投資信託解約損益)	8,483	7,895	588

○主な減益要因

(単位：百万円)

項 目	2025年9月期 (A)	2024年9月期 (B)	前年同期比 (A)－(B)
経費	6,304	5,973	331
うち人件費	3,571	3,336	235
うち物件費	2,328	2,265	63
役務取引等利益	642	711	△ 69
役務取引等収益	1,600	1,637	△ 37
役務取引等費用	957	925	32

<参考>資金利益(除く投資信託解約損益)の変動内訳 (単位：百万円)

項 目	2025年9月期 (A)	2024年9月期 (B)	前年同期比 (A)－(B)
資金利益(除く投資信託解約損益) ① (②＋⑤＋⑥)	8,483	7,895	588
預貸差利益 ② (③－④)	6,036	5,712	324
貸出金利息 ③	7,419	5,954	1,465
預金等利息(※) ④	1,383	242	1,141
有価証券利息配当金(除く投資信託解約損益) ⑤	2,186	2,030	156
その他 ⑥	261	153	108

(※) 預金等利息＝預金利息＋譲渡性預金利息

【参考】投資信託解約損益	166	9	157
--------------	-----	---	-----

(2) 経常利益

○経常利益は、前年同期比2億65百万円減少し、23億55百万円

コア業務純益(除く投資信託解約損益)は増加したものの、実質与信関係費用の増加や有価証券関係損益の減少などにより、前年同期比で減益となった。

(単位：百万円)

項 目	2025年9月期 (A)	2024年9月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
経 常 利 益	2,355	2,620	△ 265

○主な増益要因

(単位：百万円)

項 目	2025年9月期 (A)	2024年9月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	2,834	2,649	185

○主な減益要因

(単位：百万円)

項 目	2025年9月期 (A)	2024年9月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
実質与信関係費用	320	△ 141	461
有価証券関係損益	△ 131	△ 105	△ 26

<参考1> 実質与信関係費用の変動内訳

(単位：百万円)

項 目	2025年9月期 (A)	2024年9月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
実質与信関係費用(①+②-③)	320	△ 141	461
①一般貸倒引当金繰入額	61	△ 187	248
②不良債権処理額	296	404	△ 108
うち個別貸倒引当金繰入額	207	300	△ 93
うち貸出金償却	41	73	△ 32
うち偶発損失引当金繰入額	47	29	18
③償却債権取立益 (△)	37	358	△ 321

<参考2> 有価証券関係損益の変動内訳

(単位：百万円)

項 目	2025年9月期 (A)	2024年9月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
有価証券関係損益(①+②+③+④)	△ 131	△ 105	△ 26
①国債等債券関係損益	△ 574	△ 111	△ 463
②株式等関係損益	230	17	213
③投資信託解約損益	166	9	157
④金銭の信託等の運用損益	46	△ 20	66

(3) 中間純利益

○中間純利益は、前年同期比2億90百万円減少し、15億円

【2025年9月期の損益状況（単体）】

(単位：百万円)			
項 目	2025年9月期 (A)	2024年9月期 (B)	前年同期比 (A)－(B)
業務粗利益	8,729	8,520	209
コア業務粗利益	9,304	8,632	672
コア業務粗利益（除く投資信託解約損益）	9,138	8,622	516
経費	6,304	5,973	331
実質業務純益	2,425	2,546	△ 121
コア業務純益	3,000	2,658	342
コア業務純益（除く投資信託解約損益）	2,834	2,649	185
業務純益	2,363	2,734	△ 371
経常利益	2,355	2,620	△ 265
（経常収益）	12,699	10,833	1,866
（経常費用）	10,343	8,212	2,131
特別損益	△ 74	△ 13	△ 61
税引前中間純利益	2,280	2,607	△ 327
税金費用	779	817	△ 38
中間純利益	1,500	1,790	△ 290

コア業務粗利益＝業務粗利益－国債等債券関係損益

コア業務純益＝業務純益－国債等債券関係損益＋一般貸倒引当金繰入額
＝コア業務粗利益－経費

2. 業務計数

(1) 貸出金

○貸出金残高は、前年同期比170億円増加(1.4%)し、1兆1,645億円

中小企業向け貸出が増加したほか、住宅ローンの増加により個人向け貸出が増加した。

(単位：億円)

項 目	2025年9月末 (A)	2024年9月末 (B)	前年同期比 (C) (A) - (B)	増減率 (C) / (B)
貸出金残高	11,645	11,475	170	1.4 %
うち中小企業向け貸出	5,227	5,144	83	1.6 %
うち個人向け貸出	3,877	3,796	81	2.1 %
うち住宅ローン	3,601	3,520	81	2.3 %
うち地公体向け貸出	1,190	1,215	△ 25	△ 2.0 %

(2)預金等・預り資産

○預金等残高は、前年同期比162億円(1.0%)増加し、1兆4,951億円

法人預金が増加した。

○預り資産残高は、前年同期比152億円(8.6%)増加し、1,915億円

マネーアドバイザーを中心に、新NISA制度の活用など資産運用ニーズに積極的にお応えし、投資信託や公共債が増加した。

(単位：億円)

項 目	2025年9月 末 (A)	2024年9月 末 (B)	前年同期比 (C) (A)－(B)	増減率 (C)／(B)
預金等残高(※)	14,951	14,789	162	1.0 %
うち個人	9,963	9,977	△ 14	△ 0.1 %
うち法人	4,038	3,828	210	5.4 %
うち公金	925	952	△ 27	△ 2.8 %

(※) 預金等残高＝預金残高＋譲渡性預金残高

(単位：億円)

項 目	2025年9月 末 (A)	2024年9月 末 (B)	前年同期比 (C) (A)－(B)	増減率 (C)／(B)
預り資産残高	1,915	1,763	152	8.6 %
投資信託	879	733	146	19.9 %
公共債	109	93	16	17.2 %
生命保険	927	935	△ 8	△ 0.8 %

3. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権

○不良債権額は、前年同期比4億円増加し、273億円

お取引先への積極的な経営支援活動による減少の一方で、
原材料・エネルギー価格の高騰などの影響による業績悪化などにより、危険債権が増加した。

○不良債権比率は、前年同期比横這いの2.31%

(単位：億円)

項 目	2025年9月 末			2025年3月 末	2024年9月 末
		2025年3月 末比	2024年9月 末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	36	3	2	33	34
破綻先債権	4	0	△ 1	4	5
実質破綻先債権	31	2	2	29	29
危険債権	236	2	3	234	233
要管理債権	0	0	0	0	0
小計 (A)	273	3	4	270	269
正常債権	11,553	△ 75	150	11,628	11,403
債権額合計 (B)	11,826	△ 73	153	11,899	11,673
不良債権比率 (A) / (B)	2.31 %	0.04 ポイント	0.00 ポイント	2.27 %	2.31 %

4. 自己資本比率

○自己資本比率は、単体・連結ともに前年同期比0.40ポイント上昇し、単体が8.70%、連結が8.74%

自己資本額(分子)の増加は、利益の積上げなどによる。
リスク・アセット(分母)の減少は、自己資本比率規制の改正が主な要因。

○単体・連結のいずれも規制値(4%)を大きく上回っており、十分な水準

(単位：億円)

項 目		2025年9月 末			2025年3月 末	2024年9月 末
			2025年3月 末比	2024年9月 末比		
単 体	自己資本比率	8.70 %	0.14 ポイ ント	0.40 ポイ ント	8.56 %	8.30 %
	自己資本額	761	12	15	749	746
	リスク・アセット	8,748	△ 8	△ 240	8,756	8,988
連 結	自己資本比率	8.74 %	0.14 ポイ ント	0.40 ポイ ント	8.60 %	8.34 %
	自己資本額	767	12	15	755	752
	リスク・アセット	8,772	△ 8	△ 239	8,780	9,011

Ⅱ. 2025年度(2026年3月期)業績予想

2026年3月期通期の業績予想（連結・単体）につきましては、今後の金融市場や経済情勢などが不透明であることから、2025年5月9日公表の予想を据え置いております。

・連結

（単位：百万円）

	2026年3月期予想	2025年3月期実績	2025年3月期比
経 常 収 益	23,820	22,436	1,384
経 常 利 益	4,030	3,891	139
当 期 純 利 益	2,600	2,495	105

※当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益であります。

・単体

（単位：百万円）

	2026年3月期予想	2025年3月期実績	2025年3月期比
経 常 収 益	23,250	21,980	1,270
経 常 利 益	3,850	3,802	48
当 期 純 利 益	2,510	2,461	49

（注）上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。